

HCDベストプラクティスアワード2016

HCD活動により優れた成果を創造した専門家、
あるいはHCD/UXDの普及・啓発・発展に大きく貢献した個人や
組織の活動やプロセスを称え、表彰いたします！

第2回のHCDベストプラクティスアワードについては以下参照のこと
<http://www.hcdnet.org/hcd/award/about.php>

今年度も、「HCDベストプラクティスアワード表彰」の申請を募集いたします。一次審査は書類審査とし、二次審査は審査員が集合して討議の上合議します。

なお、二次審査通過事例は最終の受賞結果にかかわらず「スターHCDプラクティス(仮)」としてHCD-Netサイトで公開させていただきます。

*事前にクライアント等からの開示許諾を得ていただくようお願いします。



昨年の受賞事例

- ✓ **UX人材の育成にHCDを当てはめ全社に展開**
トレーナーと受講者のやり取りをモニタリングしてプログラムを改善したりプロトタイピングしたりするなど、人材育成そのものにHCD手法を活用して育成活動を推進。
- ✓ **使いやすさの目標値を定義し全社的な品質管理**
使いやすさの品質目標値を独自に定義し、全社的な品質管理として取り組んだ事例。定義するにあたり、市場トラブルの実態を開発者自らが体験して利用品質を定量的に評価するスキームを確立するなど、開発の効率アップにも貢献。
- ✓ **“ゆっくり走る”新たなサービスをトータルに実現**
サービスの価値が直ぐ分かり利用者が簡単にリクエストできる方法を考案。実際に提供を開始し利用率も向上している。プロモーション効果も期待できる。
- ✓ **飲食店の運営システムをHCD/UXDの観点で改革**
企画開発担当者自らがサービス提供の現場である飲食店に常駐し、顧客とのリアルコミュニケーションを通じて新たなサービスを発想し開発。
- ✓ **企業の枠に縛られずHCD/UXDを学習・普及・啓発**
有志によるプライベートな活動であるにもかかわらず、UXの学習や効果的な普及活動を意欲的に取り組んだ例。

申請の方法

自薦/他薦OK
(他薦は専門家の方に
限ります)

HCD-Net事務局
にメールでお
申込みください

審査の流れ

一次審査(専門家)

二次審査(専門家)

最終審査(外部有識者)

● スケジュール

✓ 申請申込み

申請をする旨とご担当者名・所属・メールアドレスを次の宛先へメールにてお申込みください。(→ secretariat@hcdnet.org)

期日：2016年1月30日(土) 17:00必着

✓ 詳細書類提出

所定のMS Word書式に記入の上、メールに添付して申込みと同じ宛先までお送りください。

期日：2016年2月29日(月) 12:00必着

縦バージョン



BEST
PRACTICE
AWARD

2015

◀HCDベストプラクティスアワードマーク (2015年度版)

本ロゴはHCDベストプラクティスアワード受賞企業の皆さまがスライド配布資料等でご使用出来るものです。

縦バージョンと横バージョンがあります。利用規定に沿ってお使いください。

横バージョン

